

## 一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会 令和7年度 第1回理事会 議事録

開催日時：令和7年5月22日（木）18時15分～19時00分

開催場所：Zoomによる会議

出席者：岡村、山口、酒井、乾、澤野、市川、渡邊、苅谷、建部、中島、林、高橋、森（栄）、  
安藤、森（幸）、帖佐、服部、日比

欠席者：森本、上野、倉家、前田、菊地、中尾、小西

議長：岡村（会長）

議事録：日比（庶務部長）

### 報告事項および議題

#### 1. 関係各所からの報告【日臨技・県・厚労省・その他】 [岡村会長] : 資料配布済み

以下の資料内容について確認をお願いした。

- ① 日臨技より；会費の送金等の資料について
- ② 日臨技より；物資の流通の効率化に関する法律に基づく努力義務規定等の施行について
- ③ 三重県技師会より；令和7年度中部圏支部医学検査学会 学会企画講師選出のお願い
- ④ 日臨技より；令和7年度 全国「検査と健康展」の実施について
- ⑤ 日臨技より；再生医療安全性確保法及び臨床研究法の施行通知等について
- ⑥ 日臨技理事会報告について
- ⑦ 学術部報告 20250522
- ⑧ (5.22 理事会資料) 総会議案書などの確認内容

#### 2. 法人会計勉強会参加について [岡村会長]

岡村会長、山口副会長、苅谷涉外部長、兼子先生（会計部）、関先生（人材育成部）  
の5名が参加。（常務理事会にて参加費については許可済み）

#### 3. 日本一般検査学会協賛について [岡村会長]

- ・令和7年10月26日 岐阜県にて開催
- ・例年、開催地の地臨技に後援依頼をされていたが、今年から協賛依頼としての打診がき  
ている。費用は全額、日本一般検査学会が負担するが、受付スタッフ等の派遣要請はあ  
り得ることのこと。

以上の内容につき、正式な依頼の際に対応を考えることにする。

#### 4. 令和7年度中部圏支部医学検査学会「支部シンポジウム企画」について [岡村会長]

- ・IT-BCPのアンケートにつき 89 施設から回答を得ている。
- ・シンポジストとして岐阜大学医学部付属病院の石田秀和先生に依頼することになった。

## 5. 2026 中部圏支部医学検査学会について [山口副会長（学会事務局長）]

第 64 回中部圏支部医学検査学会（岐阜）実行委員表を公表。（配布済み資料）

- ・5月7日に第1回実行委員会を開催（WEB）

### 1. 現在の進捗と今後の準備

- ① 開催届の提出：日程確定のため早急に提出。会場予定の長良川国際会議場は仮に日程が変更となった場合でも見積金額に影響なし。
- ② テーマ選考：テーマが決まることでポスター作成やシンポジウムなどの検討に入ることができる。協賛企業を募る際の趣意書にも必要。
  - ・学会長の思い
  - ・信長「破壊」伝えていきたい文化「鶴飼い」 対比するもの
  - ・生成 AI の活用
- ③ ポスター作成、SNS 開設：11月1・2日開催中部圏支部学会（三重）に間に合うよう準備を進める。
- ④ 予算作成：支出を最大計上し、これに基づいて収入をどう貢献か検討する。愛知・三重の計上も参考にする。

#### 【支出】前回 15,265,595 円

- ・コンベンション委託会社：前回と同条件でコームラ・B-D00・日本イベント企画に依頼したところ、1,000万円以内に収まったのはB-D00のみ。今後細かく確認していくべき削減できる箇所が削減の余地があると考えられる。
- ・会場：長良川国際会議場 前回と同条件での見積は2,263,940円。
- ・会場移動費用：コンベンション委託会社に依頼すると約150万円。バス会社に直接依頼する予定だが100万円を超えると見込まれる。シャトルバスについても検討が必要となる。
- ・人件費：会議費用は総支出の5~10%以内に抑える必要があるが、まずは予定する開催回数、最大人数で計上する。また、実務委員の日当・講師謝金・交通費などの把握のため、企画と一般演題のバランスを早めに決めたい。  
→岐阜開催は一般演題数が少ないこと、2026年はIFBLSが日本で開催されることから、企画者を充実させて参加者の確保に努めるのも一案。
- ・ランチョンセミナー：企業協賛と相殺

#### 【収入】 1,850 万円

- ・企業からの協賛金：最も収入に影響する部分。金額・募集枠を決める。愛知県の協賛リストを参考に企業リスト一覧を山口事務局長が作成し、森本学会長・菊池副学会長・長屋副学会長・帖佐実行委員長・岡村岐臨技会長で分担し各企業へ呼びかけていく。（リスト作成前にも動ける範囲で声かけ）目標200~300万円。趣意書送付時期は企業の予算決定時期に間に合わせるため、今週末の医学検査学会で企業側に確認する。（菊池副学会長）

- ・参加費：5,000円。参加人数は800名で試算する。
  - ・日臨技前渡し金：会員数×1,000円。約900万円の予定。
  - ・助成金：岐阜県 180万円（来年3月に決まる）、岐阜市 20万円
- [収入確保に向けての案]
- 部門企画…必要経費を相殺できるような金額を設定し有料にする。  
会場周辺は飲食店が少ないため、フードカーを誘致し場所代を徴収する。  
岐臨技の来年度予算より協賛金（日臨技に確認 菊地副学会長）  
2026年10月の岐阜近隣のイベントを調査しておく（宿泊先確保のため）  
・懇親会は別途会計

## 2. 第63回学会視察 2025年11月1～2日

第64回学会のPRと各委員の担当業務把握を目的とする。  
視察費は第64回中部圏支部学会の会計より支出。各所属施設で出張費として出しても  
らえない場合は早めに申し出る。

参加者、費用施設負担の可否について山口事務局長が取りまとめる。

## 3. その他

- ・今後の連絡ツールとしてLINEグループを作成する。  
→後日森本学会長よりLINE IDが送られる予定
- ・森本学会長よりテーマについて意見が後日送られるので、各自考える。
- ・次回開催予定：未定
- ・次回議長：帖佐実行委員長  
(岡村会長)
- ・テーマを早めに決める必要があるのではないか。  
(山口副会長)
- ・イベント会社が趣意書を無料で作成してくれるとのことである。テーマが早く決まれば  
依頼はできる。早急に対応していきたい。

## 6. 定時総会議案書の承認、当日の役割分担について [日比庶務部長]

- ① 令和7年度定時総会 議案書について
- ② 令和7年度定時総会の役割担当について（案）

上記資料（配布済み資料）につき確認依頼を行った。①については全員一致で承認されたため次期作業を進めることにする。②については、出席確認が未実施のため昨年度の役割表を参考に仮作成を行ったが、本日出席者からの意見はなかった。本日欠席の理事への再確認を行うことにする。

## 7. 精度管理参加費値上げおよび関連補正予算案における電子決済について [岡村会長]

メールでの報告にあるように回答16名全員賛成で過半数の賛成多数により可決した。

## 8. 中部学会企画シンポジウム、パネルディスカッションについて [岡村会長]

- ①「私たちの検査と健康展」現状の課題と未来の展望
  - ②地域ニューリーダーが未来を考える
  - ③臨床検査技師の新時代～私たちが描く次世代の医療～今を動かす、未来を築く（40歳以下限定企画）
- ①②については組織調査部で調整、③については学術部推薦、岐阜医療科学大学の松岡先生に決定。演者登録締切は、令和7年6月6日（金）である。

## 9. 中部学会実行委員会日当について [岡村会長]

日臨技に確認したところ実行委員会発足の決まりが無く、一年以上前からであっても日臨技規約における日当を前渡金から支払うことができるとのことから第一回実行委員会の日当も日臨技規約に沿った支払いとなる。

## 10. タスクシフト/シェア実技講習会について [岡村会長]

- ・5/18（日）岐阜医療科学大学で開催（第10回目）、59名参加で修了者560名  
Web受講中78名（61名動きなし）、Web修了者34名（27名動きなし）  
今後単独開催（最低50名必要）は難しく予定が立たない状態である。  
日臨技での方針が定まっていない。

## 11. 令和7年度 災害支援人材育成のためのJIMTEF 災害医療研修ベーシックコースの受講に関して [岡村会長]

- ・各県から1名、費用は技師会負担で15,000円となっており希望者を募ることにする。

### 各事業部からの報告

#### 【精度管理事業部】 [渡邊部長]

- ・来月早々から精度管理の申し込みがはじまる。

#### 【広報宣伝部】 [市川部長]

- ・広報誌81号を発行した。
- ・ホームページのトピックスに精度管理の案内を掲載した。

#### 【組織調査部】 [澤野部長]

- ・総会にて表彰：永年職務精励者表彰として50歳以上、岐臨技在職25年以上の方を表彰  
功労者表彰として、60歳以上で在職30年以上、理事6年以上もしくは部門長4年以上の経験者として、岐阜赤十字病院の玉置佳澄先生を表彰

- ・「検査と健康展」は地方会場であり、今年度は12月7日（日）を予定。会場は岐阜もしくは大垣で検討中である。

【会計部】〔乾部長〕（配布資料から抜粋）

\*月別決算報告（4月）（主たる内容分）

- ・経常収益合計； 7,102,045 円

正会員会費：6,734,000 円（963名）、賛助会員会費：240,000 円（8社）など

- ・経常費用合計； 726,516 円

日当（事業費）：5,000 円、旅費交通費（事業費）：1,600 円、配送料：40,377 円、

印刷費：57,400 円、機器リース代：11,220 円、固定資産・都市計画税：21,100 円、

法人市民県民税：72,000 円、セミナー等参加費：25,000 円、日当（管理費）：11,000

円、通信費：33,220 円など

以上の内容について、全員一致で可決した。

\*定時総会資料の一部説明

- ・令和6年度全体の収支について、1,027,365 円のマイナスとなった。

要因として現地開催の研修会の増加、中部圏支部医学検査学会の視察費用、精度管理の試料代の増加、郵送料・印刷代の高騰などが挙げられる。

【渉外部】〔苅谷渉外部長〕

- ・公益法人の手続き（6月中）を進めている。

【学術部】〔森本部長 代理岡村会長〕（配布資料から抜粋）

1. 部門長変更報告について

- ・臨床血液部門：神戸歩先生から森川咲子先生へ
- ・臨床一般部門：野村貴丙先生から加藤洋平先生へ
- ・臨床生理部門：渡邊恒夫先生から松岡涼太先生へ
- ・輸血細胞治療部門：森本剛史先生から浅野栄太先生へ
- ・臨床検査総合部門：林祐介先生から杉下毅先生へ

2. 行事承認の件について

- ・新人サポート研修会：

6月8日、岐阜医療科学大学にて開催

定員；60名予定、参加費；1,000 円、予算 211,750 円（50,000 円＜助成金申請＞、101,750 円＜岐臨技負担＞）、9部門の演者と座長に対し例年より経費が増額される

- ・病理部門研修会：

6月22日、LIVE 配信（Zoom ミーティング）にて開催

定員；200名、予算 50,200 円（50,000 円＜助成金申請＞、200 円＜岐臨技負担＞）

・輸血部門研修会：

6月21日、岐阜医療科学大学にて開催

定員；24名、参加費；4,000円、予算 176,591円（46,500円＜助成金申請＞、34,091円＜岐臨技負担＞）

・生理部門研修会：

岐阜医療科学大学

7月12日、岐阜医療科学大学にて開催、実技研修会

定員；ハンズオン6名、見学14名、参加費；ハンズオン500円、上肢と下肢両方の場合は1,000円、予算 54,300円（44,500円＜助成金申請＞、3,800円＜岐臨技負担＞）

・一般部門研修会：

7月19日、LIVE配信（Zoomミーティング）にて開催

定員；150名、参加費；無料、予算 10,000円（10,000円＜岐臨技負担＞）

・微生物部門研修会：

7月12日、岐阜医療科学大学にて開催、実技研修会

定員；20名、参加費；1,000円、予算 89,645円（43,000円＜助成金申請＞、26,645円＜岐臨技負担＞）

・病理部門研修会：

8月30日、修文大学にて開催

定員；80名、参加費；4,000円、予算 373,420円（50,000円＜助成金申請＞、3,420円＜岐臨技負担＞）

（岡村会長）

今年度、スタッフの日当等を増額した経緯があり、支出が増額となっている。

以上の内容について、全員一致で可決した。

日臨技報告 [菊地先生 代理岡村会長] （配布資料から抜粋）

・災害時の臨床検査薬等供給に関する協定について、日臨技と日本臨床検査薬卸連合会と連結予定である。

・日本医学検査学会について

1) 2026年9月26日～27日：第75回日本医学検査学会（幕張メッセ）

2) 2027年5月22日～23日：第76回日本医学検査学会（出島メッセ長崎）

各地区からの報告

【岐阜地区】

特に報告事項なし

### 【西濃地区】

- ・次回岐阜県医学検査学会の担当地区として準備を行っている。

### 【中濃地区】

特に報告事項なし

### 【東濃地区】

特に報告事項なし

### 【飛騨地区】 (岡村会長)

(令和 6 年度第 6 回常務理事会にて報告済)

3/16 に第 62 回岐阜県医学検査学会を飛騨世界生活文化センターにて開催

- ・一般演題 14 題、学生演題 5 題
- ・市民公開講座では、飛騨市にあるハイパーカミオカンデ施設長（東大教授）による講演にて、一般市民の参加が 40 名あった。

<収支報告> 収入 : 280,000 円、支出 : 648,503 円

\* 学会に関しての問題点等につき今後も検討を進めていく。

### 議案事項

#### 【第一号議案】

定時総会資料（案）について決裁

#### 【第二号議案】

中部圏支部学会視察団における懇親会費支出について：

5,000 円 ×11 名 = 55,000 円（税込）及び岐阜県産品費 20,000 円程度を、岐臨技の予算から支出することについて全員一致で可決した。

### その他

特になし

以上

議長

岡村 明彦



議事録署名人

竹佐 光洋



議事録署名人

服部 充史

